

安定性確認試験方法

芳香消臭脱臭剤協議会

次の試験を実施することによって製品の安定性を確認すること。
なお試験は通常 を実施し、必要に応じて または を実施する。

加速試験

目的：一定の流通期間中の品質を短期間で推定するために実施する。

試験条件：原則として40 (±2)
(対照として室温保存品も置いておくこと)

試験期間：おおよその流通期間を考慮して、製品特性に応じて適宜期間を設定する。

保存試験

目的：一定の流通期間中の品質を確認するために実施する。

試験条件：室温

試験期間：おおよその流通期間を考慮して期間を設定する。

苛酷試験（日光暴露試験、高温試験、低温試験等）

目的：種々条件下における安定性を推定するために実施する。

試験条件：光、温度、湿度等の条件を考慮し、試験条件を設定する。

試験期間：条件に応じて適切な試験期間を設定する。

